

メッセージ概要

「朝早くまた宮にはいられると、人々が皆みもとに集まってきたので、イエスはすわって彼らを教えておられた。」(ヨハネ8:2) 宮とは主が礼拝される所、人々が主の御言葉を聞く聖なる所である。主がそこで御言葉を人々に語っておられる最中、挑戦的な表情の宗教者たちが、絶望的な表情の女性を引き摺って来て、目立つよう真ん中に立たせ、御言葉の聖なる場を、物々しい空気に塗り替えてしまった。その女性は、姦淫の現場で捕らえられたため、裸同然のような状態で引き摺って来られたのかもしれない。イエス様はこの様子を見ると顔を伏せ、口で語るのを止めて、地面にものを書かれた。宗教者達はイエスに詰め寄って、「モーセは律法の中で、こういう女を石で打ち殺せと命じましたが、あなたはどう思いますか」と言ったが、イエス様は何も言わず、地面に指で書いておられた。もし「律法の通り石で打て」と言うなら、「それならあなたがいつも言っている恵みと憐れみはどうなるのだ」と訴える材料になり、もし「赦せ」と言うなら、律法を破る事を勧めたかどで、これまた訴える材料にもなる。

皆さんは、万引きなど罪の現場を取り押さえられている所を見た事はあるだろうか。捕らえる者は怒鳴ったり制圧などしながら捕縛し、連行し、人々が何事かと集まって好奇の眼差しを向ける。最近では、珍奇な場面に遭遇した事をネットで実況するためか、携帯のカメラを向ける者も多くいる。このような場面に「見る」側として置かれた時、人々はあれこれと解説したり評論したり、あたかも自分はその罪とは全く関係無いかのように振る舞い、そして、あたかもショーを見ているかのように楽しむのである。

宗教者達が姦淫の現場を都合よく押さえられたからには、裏で相当の準備があった筈で、最初に集まってアイデアを絞り出し、準備のためにそれらしい所へ向かって片っ端からドアに耳をつけて盗み聞きしたか、あるいは、姦淫した男がその場に引き摺り出されていない所を見ると(律法ではこのケースは男女両方を連れてきて石打にしなくてはならない)、その男は彼らの仲間で、女をわざと陥れた事も十分考えられる。告発者がなぜ正しく見えるか。それは告発されている者の罪に焦点が行くからで、サタンも同じく告発する。しかし、人を陥れ告発するための裏の手配は、相当醜く汚いもので、汚い女一人の命でイエス様を陥れられるなんて安いなどと思う宗教者達も、その状況を見て楽しむ群衆も、人間の实状は相当罪に汚れている。

宗教者達は、俯いて書いておられるイエス様に、勝ち誇ったようにしつこく問い続け、群集達もますますざわつく中、イエス様は静かに立って、人々をじっと見た。その場は静かになり、イエス様の声だけが響いた。「あなたがたのうちで罪のない者が、最初に彼女に石を投げなさい。」場は凍りつき、長く生きた者から一人一人、何も言わずに出て行き、野次っていた群集も、宗教者達も皆、すくすく出て行き、そこには、地面に書いておられるイエス様と、女だけが残された。イエス様は、聖なる宮を汚い見世物場に塗り替えてしまった宗教者達や、同調して騒ぎ立てた群衆を糾弾する事は無く、また姦淫の女を罪定めする事も無く、静かに、人々の罪を指摘し、そして、覆って下さった。

イエス様は指で何を書いたのだろうか？ それは分からないが、神様が自らの指で書いた聖書の箇所は3つあり、一つ目は石の板に十戒を書き(出20章)、二つ目はベルシャツァル宮殿の壁に「メネ、メネ、テケル、ウ・パルシン」と書き(ダニエル5章)、そして三つ目が、この場面である。一つ目の場面では人の守るべき神の基準が石の板に記され、二つ目の場面では、人の行いが神の基準に数えられ(メネ)、量りにかけられ(テケル)、そして足りないとして裁かれ、分けられ(パルシン)てしまった。三つ目のこの場面で、主は何を書いたのか分からないが、「わたしもあなたを罪に定めない。」と言われた。

もし私達が神の指によって書かれた内容によって量られるなら、罪々が数えられ、目方は絶対に足りない。しかし主イエス様は、尊い血の代価で私達の死を、いのちで買い取って下さった。「婦人よ、あなたの罪ばかりでなく、石を投げようとした人達、そして人類全体の罪を、わたしが引き受けます。わたしが命を差し出し、血の代価で人類全体の不足分を買い取ります」と言っているのではなからうか。「行きなさい。これからは、もう罪を犯してはならない。」主が払ってくださった尊いいのちを、尊い血潮を、私達は敢えて罪を犯す事によって軽んじてはならない。

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

御言葉	詩篇 32 編
賛美	御名をかかげて／感謝と喜びを(PPT 30,31)
使徒信条	会衆一同
交誦文	38
賛美	きよい御霊よ(PPT 22)
メッセージ	姦淫の現場で捕らえられた女(ヨハネ8:1-11)
御言葉を適用する祈り	会衆一同
主の祈り	会衆一同
Ⅱコリント13:11-13	パスター
報告	

震災にある日本のための祈り

今、実際的な助けを必要としている人達に、一刻も早く助けが備えられるように。上に立てられている権威に良き知恵が与えられ、正しい判断によって混乱なく指示を出しますように。

今、被災地で救助活動しておられる働き人達の手が守られ、滞りなく進められますように。分子の陽子・電子・中性子に至るまで、全宇宙の運行を全て支配し管理しておられる主・イエスの名によって、原発や地下プレートが、この国の人々に害する事を禁じます。

今、人を脅かしているあらゆる自然の活動に対し、地の深みから山々の頂に至る全地を統べ治めておられる主イエスの名によって、これ以上この国に害を及ぼす事を、禁じます。人々を害す邪悪な人的・霊的な存在には、自ら掘った墓穴に入るよう呪います。陽子・電子・中性子から全宇宙の運行に至るまで、全て支配し管理しておられる、主イエスの名によって、日本を祝福します。アーメン。

聖書クイズ(今日のメッセージから答えて下さい)

- 問1: 神の宮は、何をする所ですか？
- 問2: 人を告発するのが好きな人や、誰かが告発されるのを見るのが好きな人がいますが、どうしてだと思いますか？
- 問3: イエス様は、姦淫の女や宗教者達、群集の罪を、どうされましたか？
- 問4: 私達が神の指によって書かれた内容によって量られるなら、どうなりますか？
- 問5: 私達の罪が清められるために、イエス様は何をして下さいましたか？

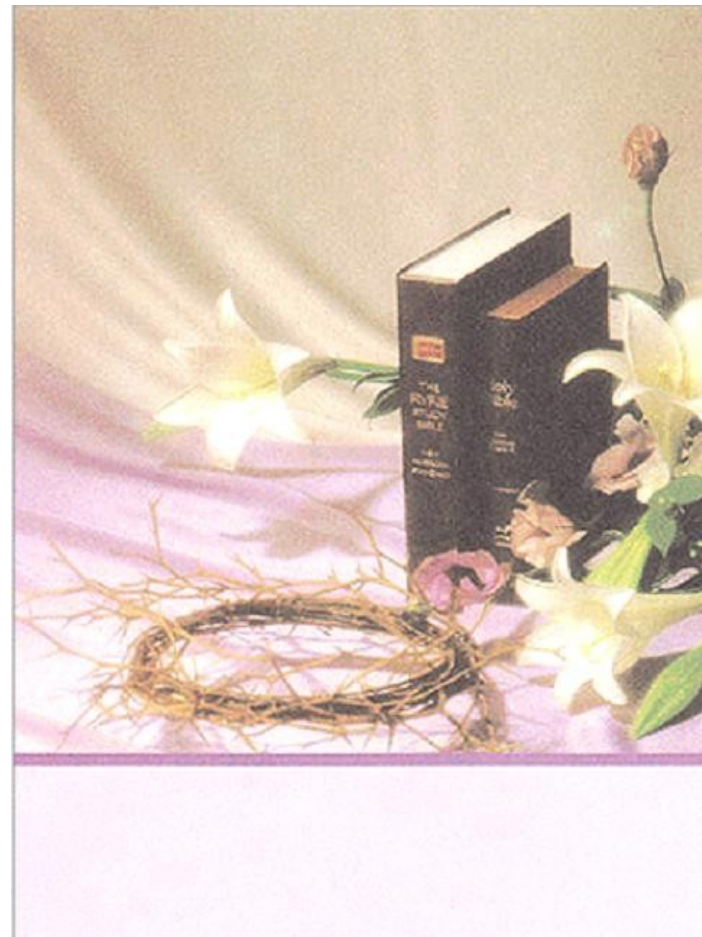
お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

第2巻36号

2011年 9月4日

横浜天声キリスト教会

1部礼拝 週報



集会案内

日曜礼拝

1部	10:00
2部(韓国語のみ)	11:00
食事/フェローシップ	12:00～
3部(韓国語 日本語通訳あり)	14:00
聖書勉強会	15:00

日々の集会

月～金	早天祈祷会	5:00～
火・木	夜の祈祷会	21:00～
水曜集会		
1部		13:00～
2部		19:30～
金曜徹夜祈祷会		21:00～

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番出口より徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト